

第3回

碓井中学校区小中一体型校施設整備協議会

資料

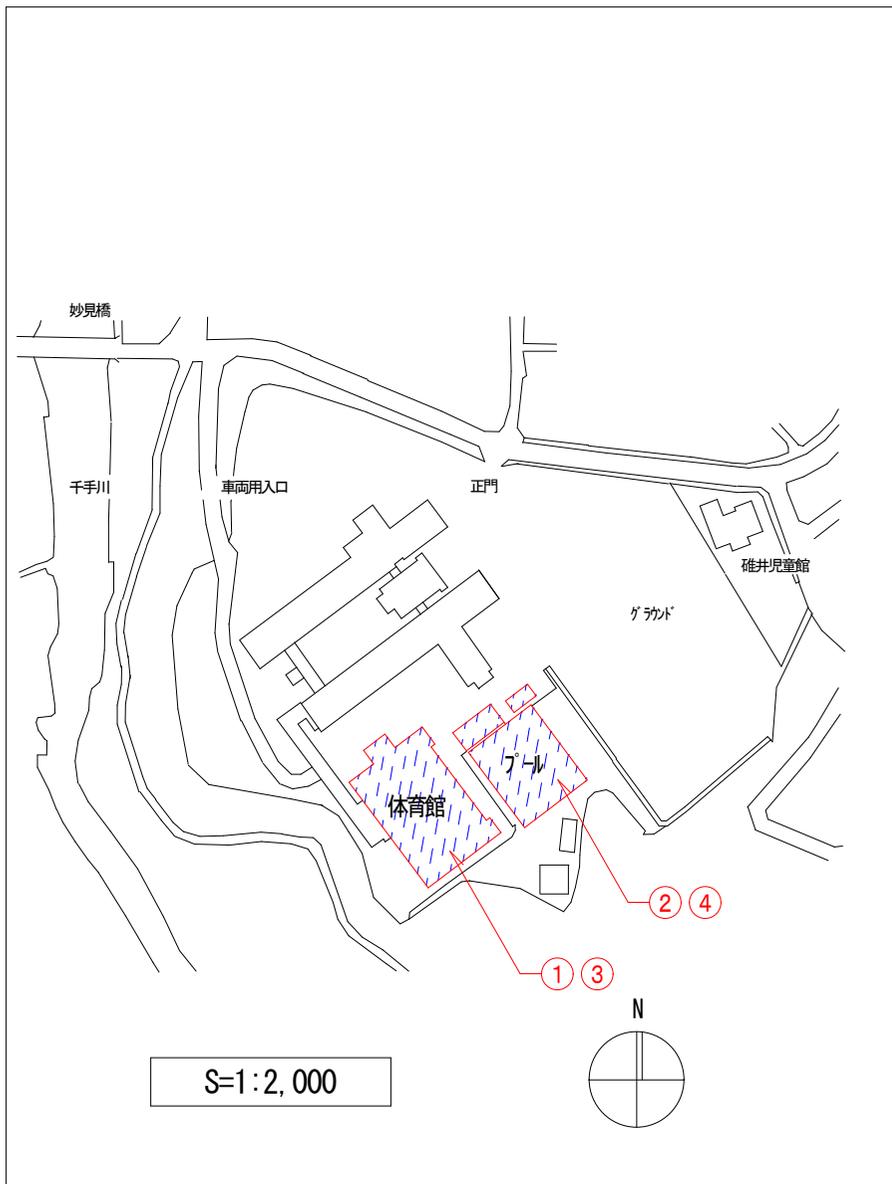
平成30年11月7日

碓井小学校体育館及びプールの概算工事費について

[参考4]

□ 概算工事費について

・ 図中 は、概算工事費の範囲を示します。



□ 工事概算について

・ 表中に記入概算金額は、実績等により算出金額（概算）を示します。

	名 称	数 量 計 算	概算金額 (単位：千円)	備 考	
①	既設体育館 解体費	鉄筋コンクリート造 2階建 1,600m ² 程度	40,000	解体単価は、 近隣実績による	
②	既設プール 解体費	25m×6m程度 (小学用) 1,200m ² 程度	10,000	解体単価は、 近隣実績による	
③	新設体育館 工事費	鉄筋コンクリート造 2階建 1,600m ² 程度	480,000	建築単価は、 国土交通省の調査による	
④	新設プール 工事費	25m×4m程度 (小中学用) 12m×3m程度 (低学年) 1,200m ² 程度	150,000	建築単価は、 近隣実績による	
解体工事費の概算 合計 ①+②			50,000千円		
新設工事費の概算 合計 ③+④			630,000千円		
工 期			1年間	2年間	凡 例
① 体育館解体 ② プール解体 ③ 体育館新設 ④ プール新設					① 既設体育館解体工事着工 ② 既設プール解体工事着工 ③ 新設体育館工事着工 ④ 新設プール工事着工 ⑤ 竣工引渡し

* 敷地下敷き図面は、施設台帳のトレース図の為縮尺等に差異があります。

碓井中学校区の現敷地内での改築について

敷地境界線 既設校舎等 新設校舎等 歩行者出入口 車両出入口	中央配置案	東側配置案
新校舎の配置	・現校舎敷地に建設	・現運動場敷地に建設
学校周辺地域への影響	・周辺地域への影響は少ない ・電波障害等に配慮する	・東側住宅地側に新校舎近接（約20m離隔）ブライパシーの確保 ・日影影響、電波障害等に配慮する
幹線道路との接続	・来校者、送迎者は北側車両用入口より接続 ・災害時車両は、中学グランドと来客Pに分離配置	・来校者、送迎者は北側車両用入口より接続 ・災害時車両は、小学中学グランドと来客Pに集約配置
既存体育館と新校舎との距離	・新校舎と既設体育館は近接 約30m	・新校舎より既設体育館へ約80m
歩車分離動線	・歩車動線は分離	・歩車動線は分離
職員駐車場の位置と駐車台数	・校舎の近くに配置、利便性高い 職員P 30台（不足 約40台）	・校舎の近くに配置、利便性高い 職員P 76台
来客駐車場の位置と駐車台数	・校舎の近くに配置、利便性高い 来客P 40台	・校舎から約100m離隔している、来客P 30台
中学グランドの広さ、配置	・200mトラック、野球練習程度広さ確保 ・グランド向き（南北長手）	・200mトラック、野球練習程度広さ確保 ・来客Pの面積によっては面積減の可能性 ・グランド向き（東西長手）
小学グランドの広さ、配置（第二グランド）	・30m×40m程度 やや狭い ・中学グランドと分離配置	・三角形30m×50m程度 やや狭い ・中学グランドと一体配置
仮設校舎使用の有無	・仮設校舎使用 有	・仮設校舎使用 無
給食関係車両の動線	・車両用入口より接続	・東門より接続
地域に開かれた学校（地域開放性）	・体育館と来客Pの距離100m ・地域開放部分に専用玄関を設け、非開放部分と明確に区分	・施設建物とグランドの間に遊歩道を設け来客Pより接続 ・地域開放部分に専用玄関を設け、非開放部分と明確に区分
費用面における加算額比較	・約2.5億円 （仮設校舎、防球ネット、駐車場整備等）	・約1.5億円 （小学中学グランド造成、防球ネット、道路拡幅整備等）
野外活動センターの活用	・新校舎より野外活動センターへは約130mと離れており、活用には適さない	・新校舎より野外活動センターへは約40mと近接しており、活用が見込まれる

*敷地下敷き図面は、施設台帳のトレース図の縮尺等に差異があります。

碓井中学校区の移行計画について

	中央配置案	東側配置案		
<p> 既設校舎等 (工事中利用なし) 既設校舎等 (工事中利用有り) 仮設校舎等 仮設グラウンド </p>				
工事概略工程	<p> 工期: 約2.5カ年 ★新校舎へ引越し 1年間 2年間 3年間 4年間 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ </p>	<p> 工期: 約1.5カ年 ★新校舎へ引越し 1年間 2年間 3年間 4年間 ① ② ③ ④ ⑤ </p>		
	<p> ① 仮設校舎着工 ② 仮設校舎へ引越し ③ 解体工事着工 ④ 改築工事着工 ⑤ 新校舎へ引越し ⑥ グラウンド造成着工 ⑦ 竣工引渡し </p>	<p> ① 改築工事着工 ② 新校舎へ引越し ③ 解体工事着工 ④ グラウンド造成着工 ⑤ 竣工引渡し </p>		
工事期間中の安全確保	・工事車両と歩車動線は分離	○	・工事車両と歩車動線は分離	○
工事期間中の学校行事部活動への対応	・現小学校グラウンドと体育館とプールの改修前利用可能	○	・仮小学校グラウンドと体育館とプールの改修前利用可能	○
工期 (着工から新校舎へ引越し)	・約2.5カ年	△	・約1.5カ年	○
工事期間中児童への影響	・仮設校舎利用時の動線、環境の変化有 影響大きい	△	・工事範囲と分離のため騒音あるが影響少ない	○
工事期間中の運動場利用への影響	・仮設グラウンド有 (50m×50m程度)	○	・仮設グラウンド有 (40m×40m程度) 舗装有	△
工事期間中の体育館利用への影響	・仮設渡り廊下 (仮設校舎、既存校舎、体育館用) が必要	△	・既設のまま利用可能	○
移行計画の安全性	・移行する施設が近接した難工事 (仮設校舎、既存校舎、新校舎改築工事)	△	・移行する施設が分離 (既存校舎、新校舎改築工事)	○
工事期間中の給食関係車両の動線	・工事期間中は小学校搬出入動線 変更有	△	・工事期間中は小学校搬出入動線 変更無	○
体育館・プール改修時の影響	・工事期間中は既設校舎を挟む工事の為、騒音の影響	△	・工事期間中は工事範囲の拡大可能	○
工事期間中の地域に開かれた学校 (地域開放性)	・工事期間中は体育館利用動線 変更有	△	・工事期間中は体育館利用動線 変更無	○
計画候補地の適正	△		○	

* 敷地下敷き図面は、施設台帳のトレース図の為縮尺等に差異があります。